みんなの健康だより

平成29年9月号
久宝寺出張所
電話:922-2233
FAX:922-9967

こんにちは！出張所等の保健師が毎月、健康についての情報をお知らせする『**みんなの健康だより**』を発行しています。今月のテーマは先月の肺がん・胃がんに引き続き、『**女性のがん**』です。

女性特有のがんには「乳がん」と「子宮がん」があります。それぞれの病気についてと代表的な予防法であるがん検診についてお伝えします。

乳がんってどんな病気？

見て、触って、いつもと違うと感じたら、必ず受診しましょう！

20歳代から徐々に増え始め、**30歳代に急激に増加、40歳代後半から50歳代がピーク**となります。

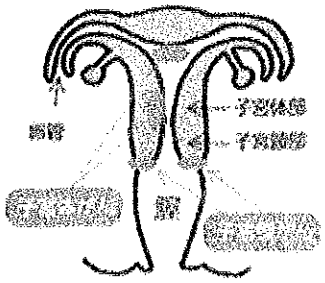
乳腺にできるがんで、**乳頭からの異常分泌、乳頭・乳輪のただれ**なども症状のひとつです。

がんが5mm～1cmくらいの大きさになると、しこりとして触れることがあります。

90%以上が痛みを伴わないしこりで、初期には自覚症状はほとんどありません。

乳がん・子宮がん検診共に日本の女性の受診率はアメリカの半分くらいで4割程度。
定期的に検診を受けて、女性のがんを予防しましょう！

子宮がんってどんな病気？



子宮の入り口にできる**頸がんは30～40歳代**がピーク（20歳代から急増）、奥にできる**体がんは50歳代**が発症のピークです。

初期にはほとんど自覚症状がありません。
進行してくると**不正出血やおりものの異常、下腹部痛など**がみられるようになります。

回覧